

梶山ひろし

プロフィール

- 昭和30年10月18日、茨城県常陸太田市生まれ
- 県立太田第一高～日大法学部卒
- サラリーマン生活を経て、昭和63年会社を設立し、中小企業の経営にあたる
- 平成12年衆議院議員初当選、現在7期
- 母・春江、妻・由可子、3女の6人家族



活動
レポート

VIEW Vol.61

平成31年1月発行
新年号

愛郷無限
—新時代—
Kajiyama Hiroshi

●発行／茨城県常陸太田市山下町1189 自由民主党茨城県第四選挙区支部

梶山ひろし、年頭に決意。 本年もさらに頑張ります!



自民党選挙対策委員長代理として佐賀県知事選挙候補者に推薦証の交付



自民党総裁室にて党役員会

地方創生担当大臣在任中に 賜ったご支援に感謝。

新年おめでとうございます。地方創生担当大臣在任中は、温かいご支援を賜りましてまことにありがとうございました。お蔭様で精一杯、大臣としての活動に邁進することができました。厚く感謝申し上げます。また、昨年末に行われた茨城県議会議員選挙では、自民党候補にご支援を賜り、県連会長として、あわせて御礼申し上げます。

さて、平成30年10月24日に召集された第197回臨時国会は48日間の会期を終え、12月10日に

閉会いたしました。この国会では、深刻な人手不足の解消に向け、外国人に新たな在留資格を設ける「改正出入国管理法」をはじめとして「水道法改正案」「漁業法改正案」「建築士法改正案」等が成立いたしました。どれも時代の変化に対応したもので、梶山ひろしは、今後の運用に厳しく眼を光らせて参ります。

党選挙対策委員長代理、衆院 経産委員会筆頭理事に就任。

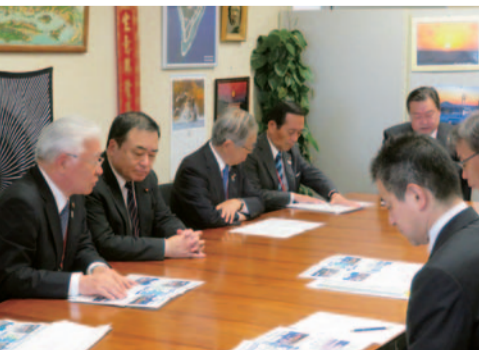
「自民党選挙対策委員長代理」としては、1月の山梨県知事選挙をはじめとした知事選挙、4月の地方統一選挙、衆議院沖縄県第3区補欠選

挙、そして7月行われる参議院議員通常選挙等を取りまとめ、党公認候補・推薦候補の勝利のため、全力を挙げています。

また、「党ITS推進・道路調査会会長代理」「党港湾議員連盟幹事長」として国土交通・経済産業分野を中心に平成31年度の税制改正・予算要望に全力を注いで参りました。

梶山ひろしは地方創生大臣としての経験を活かして、これからも「愛郷無限」の政治を強力に進めて参ります。

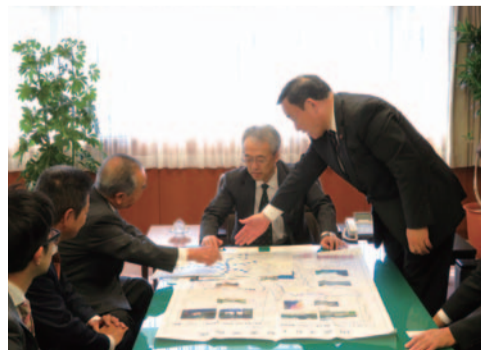
引き続きのご支援をお願いいたしますとともに、本年の皆様のご健勝、ご多幸をお祈りいたします。



茨城県港湾協会による
港湾・海岸整備予算に関する要望



関東の港湾を考える意見交換会



国道461号整備促進に関する
国土交通省への要望



ニュービジネス協議会政策勉強会にて
講演



梶山大臣426日間を振り返る

地方創生の取り組みを総点検。 その上で今後の進路と新たな政策を策定。 内閣府の10分野を担い、それぞれに成果を残す。

梶山ひろしは、426日間の大臣在任中、「地方創生」「規制改革」「国家戦略特区・構造改革特区」「行政改革」「公益社団法人及び公益財団法人」「公文書管理」「地方分権」「国家公務員制度」「道州制」「PFI推進」と多くの分野を担務しました。その主な成果をご紹介します。

大臣自らが全国行脚。 地方創生の総点検を行う

梶山ひろしの大任としての成果は、まず、「地方創生」について、2015年、内閣に地方創生担当大臣が創設されて以来、三代目の大臣として、4年目を迎えた政策の方向性を検証するため、「地方創生の総点検」を行ないました。

在任中、33都府県、74市町村、134施設と全国津々浦々をめぐり、多様な地方創生の取組や課題を精力的に視察しました。そして総点検の結果、施策は一定程度進捗している一方で、東京一極集中の傾向が続いていると評価されました。

これらを踏まえ、梶山ひろしは、2018年6月に閣議決定した「まち・ひと・しごと創生基本方針2018」では、UIターンによる起業・就業者創出等を主な内容とする包括的な政策パッケージを盛り込みました。

確かな手腕と抜群の安定感 大臣の職務を堂々とこなす。

「公文書管理」では、省庁の一連の公文書をめぐる問題等を受けて、2017年12月に「行政文書の管理に関するガイドライン」を改正し、2018年7月には「公文書管理の適正の確保のための取り組みについて」を閣僚会議で決定。各府省にお

ける適正な公文書管理の徹底に万全を期して取り組んでいくことになりました。

国会では、2017年の特別国会で、3本の法案（給与関係3法）、2018年の通常国会では4本の法案（地方大学・産業創生法、地域再生法、地方分権一括法、PFI法）を提出し、その成立を図りました。

梶山ひろしの国会での全発言回数は、733回にのぼり、その丁寧でわかりやすい答弁は、野党からも高く評価されました。

その他、「規制改革」や「行政改革」、その他の分野でも、その確かな手腕と抜群の安定感で、内閣の期待に応え、大役を果たしました。



第3次安倍第3次改造内閣で地方創生担当大臣として初入閣



第31回国家戦略特別区域諮問会議で



衆議院本会議で答弁に立つ



多業種連携フェアで地方創生をアピール



全国各地の現場を熱心に視察



大臣による定例記者会見



大臣を勤めあげて退任

国道349号・那珂常陸太田拡幅(幸久大橋)の整備効果を検証。

通過時間が約18分短縮。渋滞1キロがゼロに!



茨城県は、国道349号・那珂常陸太田拡幅(幸久大橋)の整備について、整備前の平成30年6月7日(木)から、整備後の平成30年10月11日(木)にかけて、平日の上り下りの道路状況を検証しました。

その結果、国道293号線バイパス交差点部(常陸太田市瑞龍町)～杉原交差点(那珂市杉)の11.8キロ区間では、平均34分43秒要していたのが、整備後は16分34秒と18分09秒の短縮。「額田北交差点」「下河合南交差点」「下河合交差点」など主要交差点での渋滞長も0メートルとなりました。梶山ひろしは今後も残りの750メートル区間の早期開通を目指します。

YouTube ■ 梶山ひろしチャンネル
www.youtube.com/kajiyamahiroshi
ホームページ www.kajiyama-office.com/
ブログ ameblo.jp/kajiyama-hiroshi/



自由民主党茨城県
第四選挙区支部
〒313-0013
茨城県常陸太田市山下町1189
TEL.&FAX.0294-72-8100

本部事務所
〒313-0013
茨城県常陸太田市山下町1189
TEL.0294-72-2772(代)
FAX.0294-72-3383

国会事務所
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館903号室
TEL.03-3508-7529
FAX.03-3508-7714